

令和元年度（2019年度） 八代高等学校シラバス

教 科	理科	科 目	物理基礎	学 年	1	類 型	
単位数	2	教科書	考える物理基礎（啓林館）				
副教材	物理基礎研究ノート（博洋社）、アクセスノート物理基礎（実教出版）						

学習目標	物理的な事物・現象に関する観察・実験などを通して、探究する能力や態度を高めるとともに、日常生活との関わりについて考察し、自然に対する見方や考え方を培い、論理的思考力・課題解決能力を養う。
------	---

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	第1部 物体の運動とエネルギー ① 物体の運動 ② 力と運動	◎合成速度，相対速度，等加速度直線運動，鉛直投射 ◎力の合成・分解，力のつりあい，運動の法則，運動方程式，摩擦力，浮力，空気の抵抗	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
2 学 期	③ 仕事とエネルギー 第2部 熱 ① 熱とエネルギー 第3部 波 ① 波の性質 ② 音	◎仕事，仕事率，仕事の原理，エネルギー，力学的エネルギー保存則 ◎熱容量，比熱，熱量の保存，熱と仕事，熱機関 ◎波の基本式，縦波・横波，波の重ね合わせ，反射 ◎音の性質，共振・共鳴・うなり，弦・気柱の振動	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
3 学 期	第4部 電気と磁気 ① 静電気と電流 ② 交流と電磁波 第5部 物理と私たちの生活 ①エネルギーとその利用 ②物理学が拓く世界	◎静電気，電気回路，オームの法則，電力と電力量 ◎電流と磁場，電磁誘導，交流の発生，電磁波 ◎エネルギー変換，発電，放射線，原子力 ◎医療・防災・電磁波・力学	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

学習方法	授業第一主義の自覚を持ち，物理的な事物・現象に対する概念や法則を暗記するのではなく，理解することに重点を置く。また，毎時間後の復習を徹底し，理解を深める努力をすること。
------	--

評価方法	考查評価7～8割（定期考查・課題考查），平常点評価2～3割（課題，提出物，授業態度等）で総合的に評価し，100点満点で評点を算出するとともに5段階で評定を決定する。
------	--